

文部科学省 平成 28 年度課題解決型高度医療人材養成プログラム選定事業  
健康長寿を育む歯学教育コンソーシアム 外部評価シート

評価者氏名： 平野 浩彦

※評価項目について

- A：計画を上回り進められている
- B：ほぼ計画通りに進められている
- C：計画より遅れている

●平成 26 年度 実施内容と成果の詳細に対する評価 指摘・助言等

A       B      C

●平成 27 年度 実施内容と成果の詳細に対する評価 指摘・助言等

A       B      C

●平成 28 年度 実施内容と成果の詳細に対する評価 指摘・助言等

A       B      C

●全体評価

A      B      C

総評、指摘、助言事項

健康長寿を育む為のあらゆるライフステージに対応した全人的歯科医療を担う人材養成の実現を 掲げ、具体的には、学部学生対象コースを新設し、教育コンテンツを開発、アーカイブ化し、e-learning まで実施することとなっている。以上の計画を複数組織と連携し円滑に実施されていると評価する。

また全体評価としてAとしたが、複数組織の事業を計画通りに実施することが困難な中で、これまで遅れることなく事業を進めていることを評価した。

文部科学省 平成 28 年度課題解決型高度医療人材養成プログラム選定事業  
健康長寿を育む歯学教育コンソーシアム 外部評価シート

評価者氏名： 岡山大学 窪木拓男

※評価項目について

- A：計画を上回り進められている
- B：ほぼ計画通りに進められている
- C：計画より遅れている

●平成 26 年度 実施内容と成果の詳細に対する評価 指摘・助言等

B ほぼ計画通りに進められている。各大学、多様ですばらしい実施計画が立案されている。

●平成 27 年度 実施内容と成果の詳細に対する評価 指摘・助言等

B ほぼ計画通りに進められている。電子授業のフォーマットがまだ十分固まっていない点が残念である。

●平成 28 年度 実施内容と成果の詳細に対する評価 指摘・助言等

B ほぼ計画通りに進められている。達成状況の、定性的な評価はすばらしいが、定量的な評価が十分なされていないのが残念である。

●全体評価

B

総評、指摘、助言事項

連携大学には、摂食嚥下リハビリテーションや地域包括ケアを率先して教育して来た本邦でも屈指の大学が揃っている。この活動を、学生教育、研修医教育、大学院生教育、生涯教育に展開する活動が積極的になされている点は評価できる。

各大学の特色ある取組みが多様であり、不足している授業科目を補完し合うという意味ではすばらしい。しかし、健康長寿社会に対応した歯科医師養成というタイトルに添った教育活動に関しては、授業や演習、実習などの一貫した必修化と単位化が組織だって連携大学間で共有されているかどうか不明である。特に、在宅介護現場における学外臨床実習を積極的に推進する動きが一部の大学にあるが、外部評価資料に十分記述がなされていないのが残念である。

評価者氏名： 佐藤裕二

※評価項目について

A : 計画を上回り進められている

B : ほぼ計画通りに進められている

C : 計画より遅れている

●平成 26 年度 実施内容と成果の詳細に対する評価

指摘・助言等

A             B            C

東京歯科大学の関わりが見えてこない  
学生アンケートは全大学で実施が望ましい  
キックオフシンポの教員参加者が少ない

●平成 27 年度 実施内容と成果の詳細に対する評価

指摘・助言等

A             B            C

パンフの「コンソーシアムの構成」の大学ごとの  
科目一覧はわかりやすいですが、コア科目を  
横に並べ、実施学年もあると理解しやすい気が  
します。  
授業内容（配付資料など）が見れないので、具  
体的なイメージがわからずに、評価しづらい

●平成 28 年度 実施内容と成果の詳細に対する評価

指摘・助言等

A            B             C

まだ、詳細が記載されていないため、計画との  
被アックが困難です。

FB があるが、「いぬ」が 1-2 名であり、十分  
に見られているとはいいがたい。

授業アンケートで明らかになった実施時期の問  
題（臨床実習前が良い）にどのように対応した  
（する）のか。

●全体評価

A            B            C

総評、指摘、助言事項

大変で、素晴らしい取り組みだと思います。た

だ、全体の工程表があると、理解しやすい

授業アンケートで明らかになった問題を、次年度に具体的にどのように改善したかがわかるとよ

り良い。H26:画質, H27:実施時期（臨床実習前が良い）

従来、自校で行っていた授業を、共通事業に変更して、具体的にどのように良かったかについて、明

らかになるとすばらしい。

年度の推移と共に、どのように e-learning がじゅうじつしていったかが把握できると、より良い。

膨大な生資料を、初めて見て、評価することは、非常に困難でした。

また、各 e-learning の「でき」については、閲覧ができないので、評価できません。外

部評価の困難さを感じました。